

イーストスプリング  
US投資適格債ファンド・  
為替ヘッジ付  
(毎月決算型) / (年2回決算型)  
【愛称：USAボンド毎月 / USAボンド】

追加型投信 / 海外 / 債券

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、主として米ドル建ての債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。当作成対象期間につきましてもこれに沿った運用を行ってまいりました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜われますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社  
〒100-6905  
東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング  
<http://www.eastspring.co.jp/>

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順で閲覧、ダウンロードすることができます。なお、書面をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

ホームページにアクセス ⇒ 「運用状況」のタブを選択 ⇒ 当ファンドの「運用報告書(全体版)」を選択

作成対象期間 2018年4月24日～2018年10月22日

(毎月決算型)

第24期 2018年5月21日決算 第27期 2018年8月21日決算  
第25期 2018年6月21日決算 第28期 2018年9月21日決算  
第26期 2018年7月23日決算 第29期 2018年10月22日決算

(年2回決算型)

第5期 2018年10月22日決算

(毎月決算型)

日経新聞掲載名：USAボンド

第29期末	基準価額	9,536円
	純資産総額	19百万円
第24期～ 第29期	騰落率	-2.3%
	分配金合計	60円

(年2回決算型)

日経新聞掲載名：USAボンド

第5期末	基準価額	9,767円
	純資産総額	106百万円
第5期	騰落率	-2.3%
	分配金合計	0円

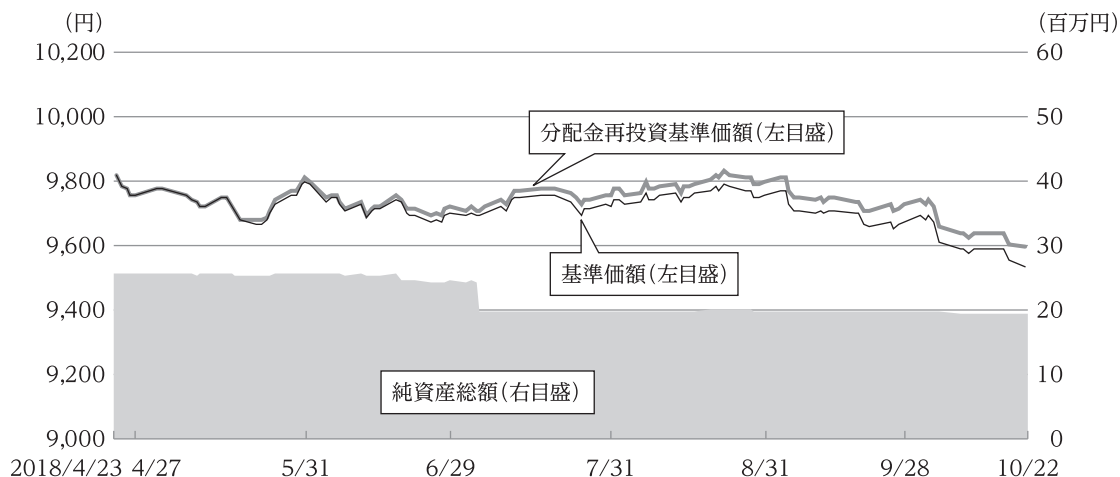
(注)騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

## 運用経過

(毎月決算型)

### 基準価額等の推移について

(2018年4月24日～2018年10月22日)



第 24 期 首	9,818円
第 29 期 末	9,536円 (既払分配金60円)
騰 落 率	-2.3% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 基準価額の推移をわかりやすく表示するため、今回より分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。したがって、前作成期までとは形状が異なる場合もあります。

### 基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は下落しました。

下落要因



米国投資適格社債が下落（利回りは上昇）したこと。

# 1 万口当たりの費用明細

(2018年4月24日～2018年10月22日)

項目	第24期～第29期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	33円	0.339%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、9,736円です。
(投信会社)	(10)	(0.108)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(21)	(0.215)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	6	0.057	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監査費用)	( 6)	(0.057)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	( 0)	(0.000)	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	39	0.396	

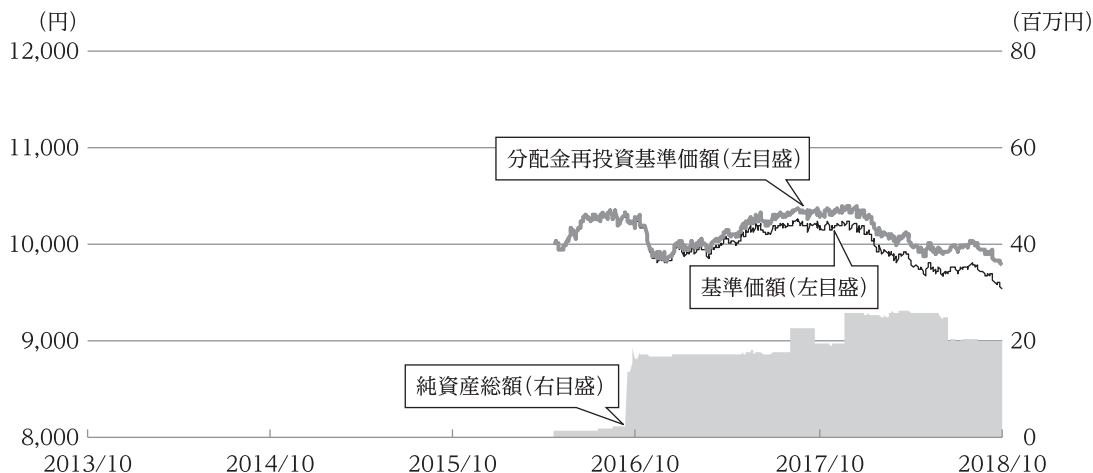
(注1)作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2)各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3)各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4)各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 最近5年間の基準価額等の推移について (2013年10月21日～2018年10月22日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定日の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

決算日		2016/5/10 設定日	2016/10/21	2017/10/23	2018/10/22	—	—
基準価額	(円)	10,000	10,252	10,138	9,536	—	—
期間分配金合計（税引前）	(円)	—	20	120	120	—	—
分配金再投資基準価額の騰落率(%)		—	2.7	0.1	-4.8	—	—
純資産総額	(百万円)	1	16	19	19	—	—

(注) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

\*当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 運用経過

(年2回決算型)

### 基準価額等の推移について

(2018年4月24日～2018年10月22日)



第5期首	9,994円
第5期末	9,767円 (既払分配金0円)
騰落率	-2.3% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 基準価額の推移をわかりやすく表示するため、今回より分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。したがって、前期までとは形状が異なる場合があります。

### 基準価額の変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因



米国投資適格社債が下落(利回りは上昇)したこと。

# 1万口当たりの費用明細

(2018年4月24日～2018年10月22日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	34円	0.339%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は、9,937円です。
(投信会社)	(11)	(0.108)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(21)	(0.215)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	5	0.053	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 5)	(0.053)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	( 0)	(0.000)	余資運用に係る費用 (マイナス金利相当額)
合計	39	0.392	

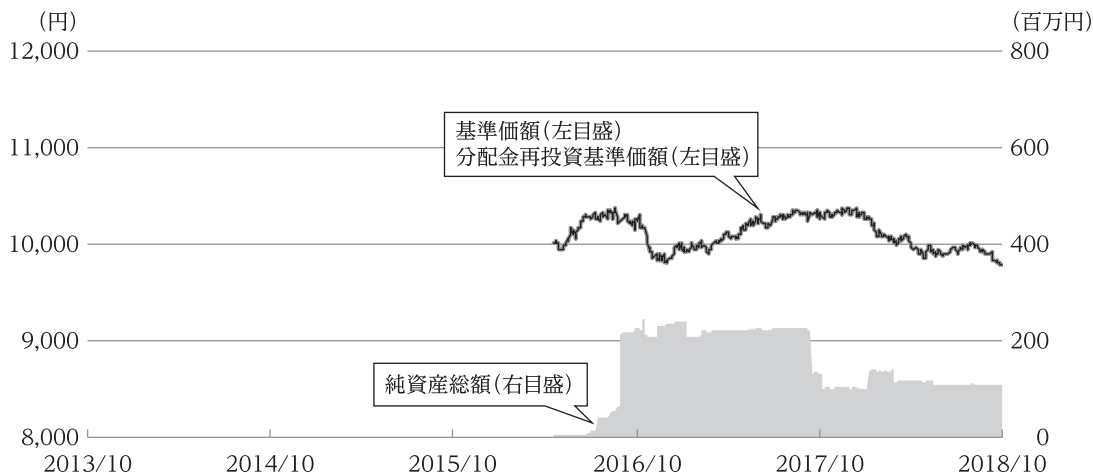
(注1) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 最近5年間の基準価額等の推移について (2013年10月21日～2018年10月22日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定日の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

決算日		2016/5/10 設定日	2016/10/21	2017/10/23	2018/10/22	—	—
基準価額	(円)	10,000	10,258	10,261	9,767	—	—
期間分配金合計（税引前）	(円)	—	0	0	0	—	—
分配金再投資基準価額の騰落率(%)		—	2.6	0.0	-4.8	—	—
純資産総額	(百万円)	1	222	131	106	—	—

(注) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

\*当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 投資環境について

### 米国債券市場

当（作成）期初から2018年8月下旬にかけて米国債利回りがレンジでの推移となる中、6月下旬にかけて米中の貿易摩擦懸念が深刻化し、世界的にリスク回避姿勢が強まったことから、投資適格社債の対国債スプレッドは拡大しました。しかし、7月上旬から8月上旬にかけては、米中の貿易摩擦懸念が続いたものの、好調な企業決算や新規発行債券が少なかったことなどを背景に縮小しました。その後、先行き不透明なトルコ情勢が投資家心理を悪化させ、スプレッドは拡大傾向となりましたが、9月にはトルコ情勢に落ち着きが見られたことや、米企業業績が好調だったことなどから縮小に転じました。一方、米国債利回りは8月下旬から当（作成）期末にかけ

て、好調な米国経済などを背景に上昇（価格は下落）したため、投資適格社債は下落（利回りは上昇）しました。

### 国内債券市場

当（作成）期初から2018年7月中旬まで、日本国債は狭い値幅での推移となりました。しかし、7月下旬に日銀が長期金利の誘導目標の柔軟化を検討すると報道されたことを受けて利回りは上昇（価格は下落）しました。その後、トルコリラ暴落を受けてリスク回避姿勢が強まり、利回りは一時低下しましたが、当（作成）期末にかけては、米国債利回りが上昇を続ける中で日本国債利回りも緩やかに上昇しました。

## ポートフォリオについて

### イーストスプリングUS投資適格債ファンド・為替ヘッジ付（毎月決算型）／（年2回決算型）

主要な投資対象の一つである「イーストスプリング・インベストメンツ - USインベストメント・グレード・ボンド・ファンドクラス」<sub>JDM</sub> (hedged)」（以下「USIGボンド・ファンド」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

### USIGボンド・ファンド

主として、米国の債券市場において発行されたBBB-相当以上の米ドル建ての投資適格債券に投資を行いました。原則として米ド

ル建ての資産について対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当（作成）期は、銀行、パイプライン会社、生命保険会社などがプラスとなった一方で、自動車会社、医薬品会社、化学品会社などはマイナスに影響しました。

### イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofAML 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。



## ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきました。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）

（毎月決算型）

項目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
	2018年4月24日 ～2018年5月21日	2018年5月22日 ～2018年6月21日	2018年6月22日 ～2018年7月23日	2018年7月24日 ～2018年8月21日	2018年8月22日 ～2018年9月21日	2018年9月22日 ～2018年10月22日
当期分配金 (円)	10	10	10	10	10	10
（対基準価額比率） (%)	0.103	0.103	0.103	0.102	0.103	0.105
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額 (円)	559	574	592	610	626	637

（年2回決算型）

項目	第5期
	2018年4月24日 ～2018年10月22日
当期分配金 (円)	－
（対基準価額比率） (%)	－
当期の収益 (円)	－
当期の収益以外 (円)	－
翌期繰越分配対象額 (円)	647

（注1）「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）－印は該当がないことを示しています。

## 今後の運用方針について

### イーストスプリングUS投資適格債ファンド・為替ヘッジ付（毎月決算型）／（年2回決算型）

主要な投資対象の一つであるUSIGボンド・ファンドの組入比率を高位に保つことを基本とします。

### USIGボンド・ファンド

市場を取り巻くマクロ環境と投資適格社債の見通しについては良好と考えていますが、投資適格社債の спреッドは縮小傾向となっており、過去と比べると割高な水準だと考えています。投資適格社債の運用においては、銘柄選択と組入れのタイミングが重要であり、市場が大きく変動する局面は組入れの好機になるとみています。また、社債発行体の分析および市場価格の推移を注視することで、銘柄選択による投資効果を狙う方針です。引き続き、金融政策と米中の貿易摩擦については注意が必要と考えており、特にインフレが加速する場合などは米国の利上げペースが速まることも想定されます。今後も長期的な見通しに立って慎重にセクターおよび銘柄を選択し、ポートフォリオを構築してまいります。

### イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

長期的には米国債など海外債券の利回りに追随し、日本国債利回りは上昇するとみています。今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofAML 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

## お知らせ

該当事項はありません。

## 当ファンドの概要

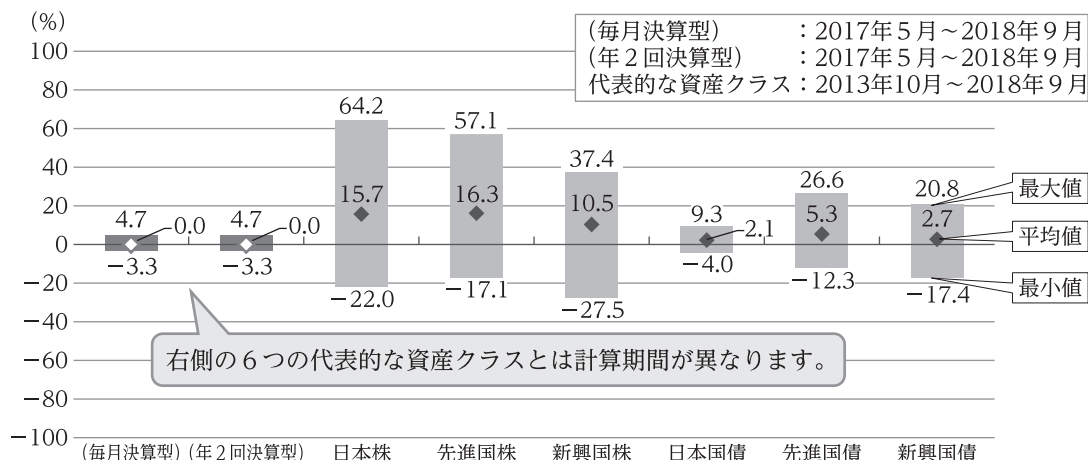
商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2016年5月10日から2026年4月21日まで
運用方針	主として、米ドル建ての債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ - USインベストメント・グレード・ボンド・ファンド クラス」 <sub>JDM</sub> (hedged) の投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
運用方法	以下の投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	(毎月決算型) 原則として毎月21日（休業日の場合は翌営業日）  (年2回決算型) 原則として毎年4月21日および10月21日（休業日の場合は翌営業日） 各ファンドの毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。

## 指数に関して

当ファンドの投資対象である「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」のベンチマークについて

ICEデータ・サービスおよびその関連会社は、提供するインデックスデータに関してその継続性、正確性、完全性を保証するものではなく、当該データ提供に係り発生し得る損害についてもその事由の如何を問わず責任を負うものではありません。

## (参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※当ファンドと代表的な資産クラスについて、上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を表示し、定量的に比較できるように作成したものです。当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

※すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

### 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数 (TOPIX) の商標又は標章に関するすべての権利は株式会社東京証券取引所が有しています。
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。
日本国債	NOMURA-BPI 国債	野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)	FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
新興国債	J.P. モルガン GBI-E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)	J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表しているインデックスであり、著作権、知的財産権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しています。「円換算ベース」は、米ドルベースの指数を当社が円換算したものです。

## ファンドデータ

(毎月決算型)

### 当ファンドの組入資産の内容

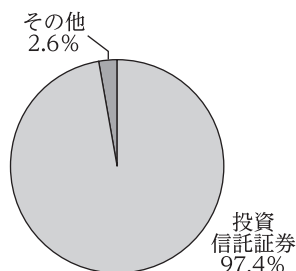
組入ファンド

(組入銘柄数：2銘柄)

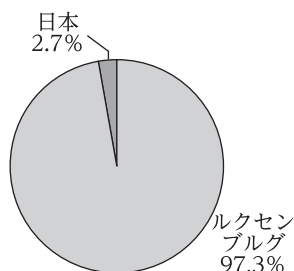
ファンド名	第29期末 2018年10月22日
イーストスプリング・インベストメンツ - USインベストメント・グレード・ボンド・ファンド クラスJ JDM (hedged)	97.3%
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	0.1%

(注)比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

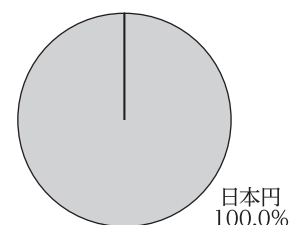
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注)比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

### 純資産等

項目	第24期末 2018年5月21日	第25期末 2018年6月21日	第26期末 2018年7月23日	第27期末 2018年8月21日	第28期末 2018年9月21日	第29期末 2018年10月22日
純資産総額 (円)	25,406,689	24,489,905	19,920,360	20,013,431	19,748,277	19,502,463
受益権総口数 (口)	26,274,860	25,264,760	20,458,281	20,458,793	20,449,513	20,450,440
1万口当たり基準価額 (円)	9,670	9,693	9,737	9,782	9,657	9,536

\* 当作成期中 (第24期～第29期) において追加設定元本額は60,198円、一部解約元本額は5,831,198円です。

## ファンドデータ

(年2回決算型)

### 当ファンドの組入資産の内容

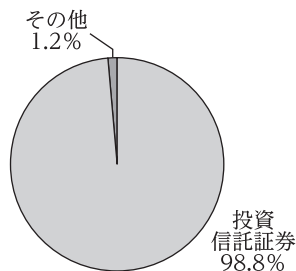
組入ファンド

(組入銘柄数：2銘柄)

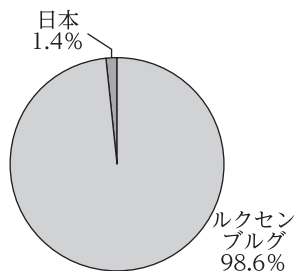
ファンド名	第5期末 2018年10月22日
イーストスプリング・インベストメンツ - USインベストメント・グレード・ボンド・ファンド クラスJ <sub>JDM</sub> (hedged)	98.6%
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	0.1%

(注)比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

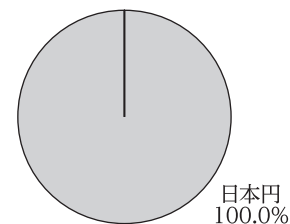
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注)比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

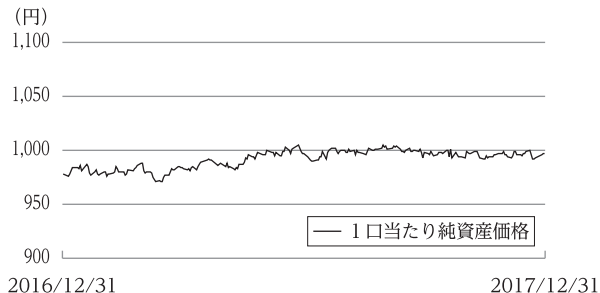
### 純資産等

項目		第5期末 2018年10月22日
純資産総額	(円)	106,012,352
受益権総口数	(口)	108,537,044
1万口当たり基準価額	(円)	9,767

\* 当期中において追加設定元本額は219,285円、一部解約元本額は7,856,442円です。

## 組入上位ファンドの概要

<イーストスプリング・インベストメンツ - USインベストメント・グレード・ボンド・ファンド クラスJ<sub>JDM</sub> (hedged)>  
 基準価額（1口当たり純資産価格）の推移



1万口当たりの費用明細

(2017年1月1日～2017年12月31日)

当該期間のAnnual Report（監査済み）には、1万口当たりの費用明細が開示されていないため、記載できません。

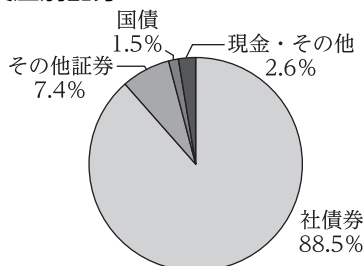
以下は、イーストスプリング・インベストメンツ - USインベストメント・グレード・ボンド・ファンドの内容です。

組入上位10銘柄（組入銘柄数：337銘柄）

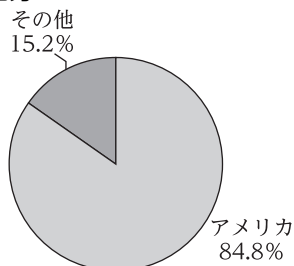
（2017年12月31日現在）

銘柄名	業種	利率	償還日	国・地域	比率
ANHEUSER-BUSCH INBEV FINANCE INC	消費財	3.650%	2026/2/1	アメリカ	1.3%
SABINE PASS LIQUEFACTION LLC	エネルギー	5.625%	2023/4/15	アメリカ	1.3%
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債	0.875%	2018/5/31	アメリカ	1.3%
MORGAN STANLEY	銀行	2.750%	2022/5/19	アメリカ	1.2%
GOLDMAN SACHS GROUP INC/THE	銀行	5.750%	2022/1/24	アメリカ	1.1%
MORGAN STANLEY	銀行	3.625%	2027/1/20	アメリカ	1.1%
JPMORGAN CHASE & CO	銀行	3.220%	2025/3/1	アメリカ	1.0%
CITIGROUP INC	銀行	4.450%	2027/9/29	アメリカ	0.9%
LEASEPLAN CORP NV	金融	2.875%	2019/1/22	オランダ	0.9%
BANK OF AMERICA CORP	銀行	3.705%	2028/4/24	アメリカ	0.8%

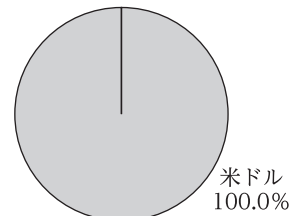
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 組入ファンドのデータは、当社で入手可能な時点のもの（監査済みおよび同時点の関連データを含む）を使用しています。

(注2) 組入上位10銘柄、資産別・通貨別配分の比率は組入ファンドの純資産に対する割合、国別配分の比率は組入銘柄の総額に対する割合です。

(注3) 資産別配分において先物の保有や未払金等の発生により「現金・その他」の数値がマイナスになることがあります。

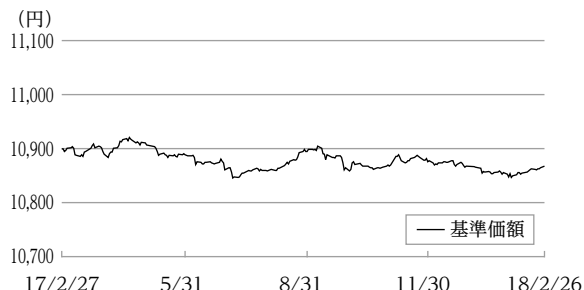
\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

### <イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）>

#### 基準価額の推移

(2017年2月28日～2018年2月26日)



#### 1万口当たりの費用明細

(2017年2月28日～2018年2月26日)

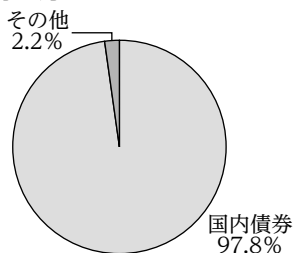
項目	金額	比率
(a) 信託報酬	23円	0.215%
(投信会社)	(15)	(0.140)
(販売会社)	(2)	(0.022)
(受託会社)	(6)	(0.054)
(b) その他費用	1	0.013
(監査費用)	(1)	(0.013)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	24	0.228

#### 組入上位10銘柄(組入銘柄数：20銘柄)

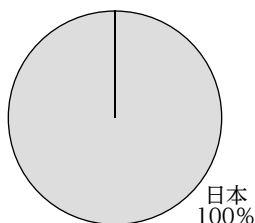
(2018年2月26日現在)

銘柄名	種別	利率	償還日	国・地域	比率
第87回利付国債（20年）	国債	2.2%	2026/3/20	日本	9.0%
第91回利付国債（20年）	国債	2.3%	2026/9/20	日本	8.3%
第63回利付国債（20年）	国債	1.8%	2023/6/20	日本	7.6%
第48回利付国債（20年）	国債	2.5%	2020/12/21	日本	7.5%
第311回利付国債（10年）	国債	0.8%	2020/9/20	日本	7.1%
第67回利付国債（20年）	国債	1.9%	2024/3/20	日本	7.0%
第80回利付国債（20年）	国債	2.1%	2025/6/20	日本	6.1%
第53回利付国債（20年）	国債	2.1%	2021/12/20	日本	6.0%
第47回利付国債（20年）	国債	2.2%	2020/9/21	日本	5.9%
第112回利付国債（5年）	国債	0.4%	2018/6/20	日本	5.6%

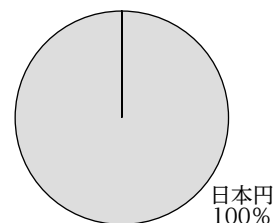
#### 資産別配分



#### 国別配分



#### 通貨別配分



(注1) 1万口当たりの費用明細の項目の概要および注記については、2ページの「1万口当たりの費用明細」の記載をご参照ください。

(注2) 組入上位10銘柄、資産別・通貨別配分の比率は組入ファンドの純資産総額に対する割合、国別配分の比率は組入銘柄の総額に対する割合です。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。